

# HIC通信

Vol. 98  
October 2017  
Hiroshima  
International  
Center



## 目次

- P2 防災特集②  
いざという時に備えよう!  
P5 事業報告  
交流部  
留学生活躍支援センター  
P8 コラム  
Hello Hiroshima

- P 9 平和学習の実施報告  
P10 イベント・講座案内  
Upcoming Event News  
P11 JICALレポート  
こちら JICA デスク

ぼう さい とく しゅう

# 防災特集②

# いざという時に備えよう!

7月に九州北部で大雨による多大な被害が発生しました。大きな地震もいつ起きるかわかりません。  
 地震、台風などによる「自然災害」は私たちの大切なものや、ときには命まで奪っていくことがあります。  
 「災害」はいつ起こるかわからないからこそ、「災害」に備えて、普段から準備しておくことが大切です！

日本は災害が多い国だと言われています。  
 今まで次のような災害が起こりました。



## 地震

地面が大きく揺れ、建物が崩壊する。



## 高潮

強風などにより海面が上昇して、海水が防波堤をこえる。



## 洪水

大雨などにより川の水があふれる。



## 土砂災害

雨が降り続くと地盤が緩んで崩れたり、土や石がいっせいに流される。



## 津波

地震の後に、大きな波となって海水が陸に上がってくる。



## 台風

台風が来ると、強い風が吹き、たくさんの雨が降る。雷が落ちることもある。

いざという時に役に立つ豆知識

## 防災グッズ

災害後は電気、ガス、水道…すべてのライフラインが一時的に止まってしまうことがあります。そんな時に、食べ物、飲み物も何もなく、真っ暗な場所で数日を過ごさなければならぬ…  
 ある程度の防災グッズ備えをしておくことで、少しでも不安に陥らずに適切な行動をることができます。

## 災害用伝言サービス

また、大きな災害が発生すると、被災地への電話がたくさんかかり、回線が切られたり、混雑したり、つながりにくくなります。  
 地震や台風のとき、災害伝言ダイヤル「171」を使いましょう！  
 家族や友達と連絡をすることができます。

ハザードマップで  
灾害リスクを調べよう



近くの避難所を  
探してみよう



防災メールに  
登録しましょう

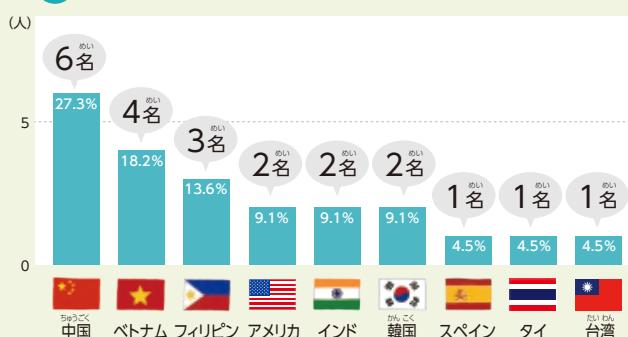


HIC来館の方にアンケート※

## 防災編

※HIC来館者22名(日本人除く)にアンケート実施(実施期間H29.8.25~9.1)

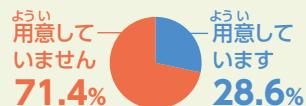
### Q1 国はどこですか?



### Q2 防災グッズは 知っていますか?



### Q3 防災グッズをお家に 用意していますか?



### Q4 防災グッズを用意して いない人はこれから用意 したいと思いますか?



### Q5 災害用伝言サービス は知っていますか?



## いざという時、災害用「伝言ダイヤル」の使い方はご存知ですか？

こうしゅううでんわ けいたいでんわ りよう  
公衆電話・携帯電話からも利用できます

### 災害用伝言ダイヤル

伝言をいれる

171-1  
000-0000-0000  
じぶん でんわ ばんごう  
自分の電話番号

伝言を聞く

171-2  
000-0000-0000  
あいて でんわ ばんごう  
相手の電話番号

さいがい でんわ とき さいがいようでんごん  
災害で電話がつながりにくくなった時、「災害用伝言ダイヤル」が  
つか かた ぞんじ  
使えます。家族や友達と連絡をすることができます。

あんしょばんごう せつてい つかい  
※暗証番号を設定した使い方

ろくおん 録音では「1」を  
さいせい 再生では「2」を

ろくおん 録音では「3」を  
さいせい 再生では「4」を

さいがいようでんごん つぎ せんたく  
災害用伝言サービスは次のような選択があります。

- 災害用伝言ダイヤル（171）
- 災害用伝言板と災害用Web伝言板
- 災害用音声お届けサービス



ここでは「伝言ダイヤル」の使い方を紹介します。

さいがい でんわ ばんごう でんごん そくおん  
災害のときに電話番号に伝言を録音したり、  
き聞いたりすることができます。

さいがいようでんごん ほか こうもく つか かた かくにん  
※災害用伝言サービス他の項目の使い方はこちらからご確認できます→



## いざという時、重要な「防災グッズ」はご存知ですか？

ひじょうもの だ ぶくろの ようい がいしゅつじ よう ふだん もの あんしん  
「非常持ち出し袋に入れておくもの」いつも用意しておくもの、外出時用は「普段から持っていれば安心なもの」を、  
つぎ ほんごいがい た げんごひょう かくにん おぼ  
次のページで分かりやすくまとめてあります。また、日本語以外の多言語表記もまとめましたので、ぜひ覚えてくださいね。

### 「防災グッズ」を多言語表で確認しましょう



### 災害時のことばを多言語表でかくにんしましょう

### 災害時用語 多言語表

日本語	中国語	韓国語	ベトナム語	英語
現金	现金/零钱	현금	tiền mặt	cash
運動靴	运动鞋	운동화	giày thể thao	comfortable sneakers
ウェットティッシュ	消毒湿巾	물티슈	khăn giấy ướt	wet wipes
LEDランプ	LED电筒	LED램프	đèn led	flashlight
ロープ	绳子	로프	dây thừng	rope
お水	水	물	nước	water
通帳・印鑑・カード	存折・印章・卡	통장 · 인감 · 카드	sổ tài khoản. Một con dấu. Thẻ	passbook / seal / card
非常食	食品	비상식량	thức ăn nhanh	emergency provisions
ヘッドライト	头盔照明灯	헤드라이트	đèn pha	headlamp
リュックサック	双肩书包	배낭	ba lô	rucksack
乾電池	干电池	건전지	pin khô	batteries
救急セット	急救包	구급세트	bộ sơ cứu	emergency set
携帯ラジオ	携带收音机	휴대용라디오	radio di động	portable radio
カセットコンロ・カセットボンベ	小型煤气灶和煤气罐	휴대용 가스버너 · 봄베	bếp lò. Bình ga	portable gas stove / gas canister
ポリ袋	塑料袋	비닐봉투	túi nylon / túi nhựa	plastic bags
ヘルメット	头盔	헬멧	mũ bảo hiểm	helmet
皮手袋	皮手套	가죽장갑	găng tay da	leather gloves
簡易トイレ	简易厕所	간이화장실	nhà vệ sinh di động	portable toilet



こういったものがあるので、参考にしてください

# し 知ろう！ 備えよう！ そな

出典：<http://www.nhk.or.jp/sonae/goods/index.html> [家庭用]

とく  
イザ！ という時の “そなえ” を  
かんが さる こう 考える参考に「防災グッズリスト」  
あ る じょ う び ふ つ い  
に合わせて常備物を入れて  
よ う い じゅ ん び ひ い  
用意しましょう！



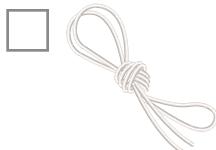
## 現金

おそれだけではなく小銭も公衆電話用に準備を。



## 口腔ケア用ウェットティッシュ (ボトルタイプ、100枚入り5本程度)

すいどう とき よう 水道がとまった時に、ハミガキ用やおはし  
やスプーンの洗浄に。



## ロープ

ひなんじょ はい おくがい 避難所に入れず屋外でテントを作る際など  
ゆうこう に有効。



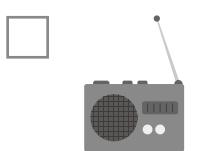
## 通帳・印鑑・カード

つうちょう いん かん 通帳と印鑑はセットでの準備が重要。



## ヘッドライト

やかん きゅうじょかつどう さい 夜間の救助活動の際などに有効。  
かぞくなんいんばん ぜひ家族全員分を。



## 携帯ラジオ

ていでん かのうせい たか ひさい じょうほうしきゅうしゅう 停電する可能性の高い被災地での情報収集  
のために。



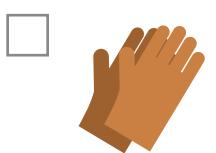
## 乾電池

けいたい かいちゅううでんとう 携帯ラジオ、懐中電灯などの予備電源として。



## ポリ袋（大中小、各50枚程度）

おうきゅううてて みず うんざん、 ちょうり 広急手当、水の運搬、調理、など多用途に  
ゆうこう 有効。



## 皮手袋

だんない じ みず せんじょう 断水時のケガは水での洗浄ができません。  
へん ぼうし じょうぶ ガラスなどでのケガを防止する、丈夫な  
かわべふくろ ひつじゅひん 皮手袋は必需品です。



## 歩きやすい運動靴

ひさん じゅうきょない ガラスが飛散する住居内でケガをしないよ  
うくらうと う枕元に。



## LEDランタン

ていでん ご じたく ひなんじょ かせつ ほ 停電後の自宅や避難所、仮設トイレでの補  
じょしょうめいよう 助照明用に。



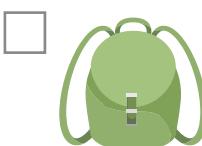
## 水（1日2リットル×7日分×家族分）

おうきゅううてて みず うんぱん ちょうり た よう と 応急手当、水の運搬、調理、など多用途に  
ゆうこう 有効。



## 非常食（4～5日分）

あたた た しおくひん 温めておいしく食べられるレトルト食品や  
フリーズドライ食品など。



## リュックサック

ぼうさい もだ ぶくろ りょうて あ 防災グッズの持ち出し袋も両手が空くように。



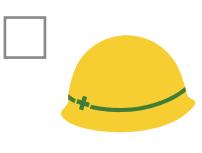
## 救急セット

ひきゅうきゅう ひきゅう ひきゅう 被災地では薬品が不足します。  
かく かてい じゅうぶん じゅんび 各家庭で十分に準備を。



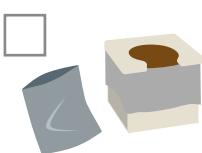
## カセットコンロ＆カセットボンベ

あたた しょくじ ほん (ボンベは15～20本) あたた しょくじ ひづじゅひん 温かい食事のための必需品として。



## ヘルメット

ひさい ち おくがい こどう ひつよう 被災地での屋外の行動に必要。  
かぞくなんいんばん 家族全員分を。



## 簡易トイレ（60～70枚）

ひさい ち もんだい せつじつ 被災地でのトイレ問題は切実。  
おお じゅんび 多めの準備を。

# • Activity Report •

## 交流部



## Report 1 平成29年度 奨学生決定通知書授与式・第1回奨学生交流会を開催

外国人留学生に対する奨学生決定通知書授与式・第1回交流会を7月11日（火），ホテルセンチュリー21広島で開催しました。今年度は，企業等協力留学生奨学生47名，県民支援留学生奨学生2名，センター留学生奨学生3名，渡日等留学生支援に係る奨学生12名の計64名に奨学生を授与しました。授与式では，ご協力企業・団体から奨学生に直接，決定通知書が手渡され，固い握手が交わされました。また，長年，奨学生事業のためにご支援いただいている3企業・団体に感謝の意を表し，感謝状が贈呈されました。

続いて行われた交流会では，奨学生と企業・団体及び大学関係者が懇談し，奨学生が母国の紹介や将来の目標等について語り，改めて支援に対するお礼を伝えていました。



奨学生授与の様子



奨学生代表挨拶



交流会の様子

### ご寄附いただきました企業・団体様へ、心より御礼申し上げます

- |                |               |                  |                    |
|----------------|---------------|------------------|--------------------|
| ◆株式会社 あじかん     | ◆一般財団法人 多山報恩会 | ◆広島ガス株式会社        | ◆株式会社 プローバホールディングス |
| ◆株式会社 アスティ     | ◆株式会社 中国新聞社   | ◆株式会社 広島銀行       | ◆マツダ株式会社           |
| ◆株式会社 いとや      | ◆中国電力株式会社     | ◆一般社団法人 広島県医師会   | ◆株式会社 マツダE&T       |
| ◆株式会社 ウッドワン    | ◆株式会社 中国放送    | ◆一般財団法人 広島国際文化財団 | ◆マツダエース株式会社        |
| ◆賀茂鶴酒造株式会社     | ◆株式会社 中電工     | ◆広島信用金庫          | ◆マツダロジスティクス株式会社    |
| ◆カルビー株式会社 広島工場 | ◆中電プラント株式会社   | ◆広島テレビ放送株式会社     | ◆三島食品株式会社          |
| ◆国際ソロップチミスト広島  | ◆株式会社 テレビ新広島  | ◆広島電鉄株式会社        | ◆三菱日立パワーシステムズ(株)   |
| ◆株式会社 シンギ      | ◆株式会社 東洋シート   | ◆株式会社 広島東洋カープ    | 呉工場エコークラブ          |
| ◆株式会社 第一学習社    | ◆南条装備工業株式会社   | ◆株式会社 広島ホームテレビ   | ◆株式会社 もみじ銀行        |
| ◆株式会社 大創産業     | ◆西川ゴム工業株式会社   | ◆株式会社 福屋         | ◆株式会社 モルテン         |



25年連続協力 ◆株式会社 中電工



15年連続協力

◆一般財団法人 多山報恩会

◆株式会社 プローバホールディングス

(敬称略 50音順)

## 交流部



## Report 2 「平成29年度 ひろしま国際交流サミット総会・交流会」を開催

7月19日，「平成29年度 ひろしま国際交流サミット総会及び交流会」を開催しました。

この「ひろしま国際交流サミット」は，多文化共生社会支援事業の一環として，広島県内の国際交流・協力団体やNGO・ボランティアグループ等の情報交換・活動促進と相互連携を図ることを目的として，平成元年（1898年）11月に結成し運営しているものです。（H29.3月末現在162団体加盟）

年1回開催する総会の中で講演会を実施しており，今回は，（特非）虹色ダイバーシティ代表の村木真紀氏をお迎えし，ご講演いただきました。

村木真紀氏の講演は，「LGBTが働きやすい職場，生きやすい社会づくりに向けて」と題しましてお話しいただきました。日本には性的少数者を守る法律がなく，職場の差別禁止規定もなく課題が山積しているが，最近，多くの企業，団体からLGBTに関する問合せが増えているそうです。

講演会の後は「ひろしま国際交流・貢献 親睦の集い」を開催し，サミット会員間の懇親および情報交換会を実施しました。



※LGBT（性的少数者を限定的に指す言葉。L：レズビアン，G：ゲイ，B：バイセクシュアル，T：トランスジェンダーの頭文字をとった総称）

# • Activity Report •

## 交流部



## Report 3 「平成29年度 多文化共生 第1回テーマ別研修会」開催の報告

7月28日（金）に、平成29年度多文化共生第1回テーマ別研修会を開催しました。

今回の研修は、「災害時における『やさしい日本語』を媒介にした広域連携について考える」をテーマとし、弘前大学大学院教授 佐藤和之さんを講師としてお迎えいたしました。佐藤教授は、阪神・淡路大震災を機に、災害時の外国人への情報提供手段として「やさしい日本語」を提唱されました。

第1部では、東日本大震災をはじめとする災害時に、「やさしい日本語」がどのように活用されたかを紹介して頂きました。

第2部では、災害時に市町間、あるいは、より広域で連携するために、共有しておくべきことは何かを考えました。

第3部では、広島県内もしくは近隣県での大規模災害時において、地域が相互に連携していくために関係機関が果たすべき役割について考えました。

参加者からは、「やさしい日本語の有効性を聞くことができて良かった」「やさしい日本語が理解できる外国人が、その他の外国人を救うキーパーソンになることが分かった」「自分の防災意識を高めるとともに地域交流を深めていくことが必要だと思った」などの意見があり、大変有意義な研修会となりました。



## 留学生活支援センター



## Report 4 留学生合同企業説明会

平成29年度第1回 外国人留学生合同企業説明会を9月1日（金）、広島国際会議場において開催しました。当日は、県内の企業46社が出展、広島および岡山、山口県の大学等から約130名の留学生が参加しました。

最近の新卒採用は「売り手市場」とも報道されていますが、ベトナム・中国をはじめ、10ヶ国からの熱心な留学生が来場し、緊張した面持ちで企業担当者の説明に聞き入っていました。また、特設

の“留学生O B・O G参加企業コーナー（6ブース）”では、先輩の就活体験や仕事・職場のことが直接聞けるとあって、訪問者が相次ぎ、終了時間ギリギリまで質問する学生もいました。



## 留学生活支援センター



## Report 5 外国人留学生のインターンシップを開催しました!

当センター主催の夏季インターンシップに、22名の外国人留学生が参加しました。初めての朝礼、名刺交換、営業同行など。日本の企业文化や商習慣、ビジネスマナーなどを肌で感じた、大変有意義な経験になったようです。

インターンシップ生を受入れてくださった企業の皆さん、心よりお礼申し上げます。

なお、インターンシップ事業は通年で実施しております。受入れ企業様を引き続き募集しておりますので、ご協力よろしくお願ひいたします。



### 不動産業へのインターンシップに参加

毎回お客様が入って来る時、社員の皆さんと一緒に立ち上がって、「いらっしゃいませ」と言い、帰る時は、「ありがとうございました」と言います。社員の皆さんお客様を大事に思う気持ちが良く伝わりました。日本の企业文化への理解も深まりました。

## 留学生活躍支援センター



### Report 6 安芸高田市フィールドワークツアを行いました!

6月24日（土），安芸高田市フィールドワークツアを開催し，地域住民の方と，外国人留学生，日本人学生がグループに分かれ，地域の魅力と一緒に探しながら町を散策しました。「美しい自然の中に歴史が保存されている」，「地元の人々が優しく親切」，「年齢，国籍にかかわらず，日本語や外国語を交えて交流できた」など，安芸高田市を満喫しながら，参加者同士での交流を深められたようです。



フィールドワーク後には，各グループで安芸高田市の魅力を発表するプレゼン大会も行いました。短時間で協力し合い，どのチームも素晴らしい発表をしてくれました。

安芸高田市のみなさん，参加していただいたみなさん，ありがとうございました！



## 留学生活躍支援センター



### Report 7 進学説明会を開催しました!

8月30日（水）に広島で，9月6日（水）に福山で，日本語学校生向けの大学進学説明会を開催しました。県内の日本語学校で学ぶ留学生に，ぜひ広島県の大学に進学してもらおうと，毎年開催しています。中国，ベトナムなどから約430名（広島130名，福山300名）の留学生が参加してくれました。大学で実際に学んでいる先輩留学生も参加し，アドバイスを熱心に聞いていました。

来年，ぜひみなさんと広島県の大学で再開できることを楽しみにしています！

## 留学生活躍支援センター



### Report 8 企業見学ツアーを開催しました!

7月11日（火），オタフクソース株式会社と株式会社ヒロテックへ企業見学に行って参りました。

同じ製造業でも食品と自動車部品，全く異なるものを作っている製造現場を見学させていただきました。また，

今回は嬉しいことに，7か国からの留学生が参加してくれました!!  
参加留学生からは，

- 普通見えない，参加できない見学を体験しました。  
マレーシアで工場の見学もやったことがあるけど，  
今回はこんなに近づいて見えました。
- 初めて日本の企業を見学して，知らなかった職業を  
知って良かった。  
などの感想をいただきました。



# Hello Hiroshima

Vol. 98 October 2017



## Miyajima Visit Daniel Mackey

On Aug. 20, I traveled to Miyajima for the first time in a year with a group of Japanese and overseas high school students, as well as their chaperons and several international students, who had been visiting Hiroshima to take part in the Hiroshima Junior International Forum, an event which sees students from Japan and abroad discussing peace-related issues that then culminates in the drafting of a Hiroshima Declaration based on the results of their discussions.

Anyways, after arriving at Miyajima on this blistering hot day, the first thing we did was duck into Seminar House, which is operated by Hiroshima University of Economics, to hear a lecture on the history and culture of Miyajima and Itsukushima Shrine. I had never heard this lecture before, so it was a bit of an eye-opener to myself and the other listeners. In particular, due to Shinto-based taboos, no one was allowed to live on Miyajima until the mid-14th century. There were also many other taboos, which included no giving birth, no killing animals, and no erecting graves on Miyajima. This applies even today, as there are no graves to be found anywhere on the island.

What's more, while the local population has been shrinking year by year, the number of tourists has been on the rise so it has become harder to extend hospitality equally to all visitors, apparently. This comes as little surprise considering the population of Miyajima is a mere 1,650 people, which contrasts greatly with the approx. 4,000,000 people that visit the island each year.

After the lecture, we entered Itsukushima Shrine proper where, besides the scenic views and simple charm of the interior, we were greeted by young girls practicing ancient

martial arts, or kobudo. It turns out that there were kobudo demonstrations all over Itsukushima Shrine on this day, so we had a good look while making our way through the sacred grounds.

Then, leaving the shrine behind us, we made our way up a steep set of stairs and moved to the Daishoin temple for a zazen (seated meditation) experience. The whole thing began simply enough with what appeared to be simple meditation while striking a Zen pose, but within minutes several people began slouching or falling asleep rather than properly emptying their minds of idle thoughts. That's when the real surprise came, as the head priest patrolled the room and, in ritual fashion, struck certain students with a wooden stick twice on their left shoulders, although some students bravely volunteered to be struck. The first five minutes already felt long, but by the 10-minute mark it felt like an eternity...this gave people a greater appreciation for the training undergone by Zen monks that typically lasts for four hours at a stretch. Thank goodness I was merely observing the proceedings this time and, perhaps, occasionally directing the wise priest's attention to those deserving of the keisaku (Zen stick, for lack of a better word).

The rest of the day was spent either shopping or riding the ropeway gondola. At the end, when asked about their observations of shopping at Miyajima, students mentioned that there were some nice souvenirs but that stores tended to be too similar to one another. And while the service overall was very good, people found it a little surprising that such a touristy location did not have more extensive service in English. But, more than anything, everyone felt like they had learned a lot through their valuable experiences that touched on the local culture, history, religion, and industry of Miyajima.

Now I just need to remind myself that, next year, I will throw away my pride and bring a sun umbrella to avoid turning into a bacon crisp.



### HICからのお知らせ

ワンペア日本語学習では日本語をお勉強したい外国人の方が日本語を教えるボランティアの方と一緒に日本語をお勉強します。この日本語学習は国際交流や国際理解をするためにあります。日本語をお勉強したい外国人の方はひろしま国際センターにきてください。

また日本語を教えるボランティアにご興味のある方はひろしま国際センターにご連絡をください。日本語ボランティアは経験や資格はいりません。ぜひ日本語のお勉強をいっしょにたのしんでください。私たちみなさんの広島生活がいいものになられることを願っています。





広島平和記念公園見学(案内:ひろしま国際センター職員)

ひろしま国際センター研修部のプログラム「HIC広島平和学習」は、ひろしま国際プラザ（東広島市鏡山3-3-1）に滞在するJICA研修員や広島を訪れる外国人を対象に実施し、参加者が原爆・ヒロシマの真実、広島の復興と平和構築への取組について理解し、世界平和推進への意識を深めることを目的としています。2012年の開始以来、開発途上国の外国人1,600人あまりが参加しています。

プログラムは、広島平和記念資料館及び広島平和記念公園（慰靈碑、原爆の子の像、原爆ドーム、爆心地など）の見学並びに「平和都市ヒロシマの歩み」の講義を基本的な内容としています。

そのほか、リクエストに応じ、講義の代わりに「被爆体験講話」をアレンジしたり、時間を延長して、大学生とのディスカッションや平和構築に関する学術的講義を加えるなどして、より一層理解を深める取り組みも行っています。

参加者からは、「このプログラムで見聞したことを自国に帰って家族や友達と共有したい」、「学校教育で生徒に教えたい」、「世界に平和を広げるために、世界中の人人がこの歴史的な場所を訪れることが望む」、「このプログラムは、自国や世界の平和を見つめなおし、平和への視野を広める機会になった」などのコメントが寄せられています。

これからも、この「HIC広島平和学習」を通じて、世界平和の推進に取り組みます。



講義「広島と平和 核兵器の非人道性と戦争の非人道性」  
(講師:広島市立大学広島平和研究所 水本副所長)

## まずは海外ボランティアの体験談を聞いてみませんか？

2017年秋募集期間に合わせて、広島県でも下記の日程で「体験談&説明会」を開催しています。

「参加無料」、「予約不要」、「入退場自由」で個別相談も受け付けています。

10月14日(土)はシニア対象のTOEIC講座と青年対象の職種企画を実施します。是非お気軽にご参加ください。



いつか世界を変える力になる。

### 青年海外協力隊 シニア海外ボランティア



合人社ウェンディひと・まちプラザ（広島市）

●10月4日(水) 18:30-20:30 for 青年&シニア

広島市留学生会館（広島市）

●10月14日(土) 11:00-13:00 for シニア 14:00-16:00 for 青年

広島大学（東広島市）

●10月18日(水) 18:00-19:30 for 青年

まなびの館ローズコム（福山市）

●10月11日(水) 18:30-20:30 for 青年&シニア

募集中!

受付期間

9/29・11/1

体験談&説明会  
各地で開催中！



独立行政法人 国際協力機構 中国国際センター JICA中国  
TEL.082-421-6305 (ボランティア担当) <http://jica.go.jp/chugoku/>

JICAボランティア 検索

Upcoming



# Event News



## 縮景園菊見茶会

日本の秋を代表する菊花の薫る文化の日に、菊花を愛でながら、お茶をいただきます。

ぼてぼて茶は「約200年前松江藩主松平不昧公が、凶作に悩む領民のために倉庫に残っていた穀物に茶の花を入れた茶粥を作り、漬物を入れて与えた」との故事に因るもので、現在は煮豆昆布を入れたお茶をたしなみます。

本席（清風館席）とぼてぼて茶席（清風館前芝生広場席）があります。

日 11月3日(金・祝)  
時 10:00～15:00(受付時間)

場 広島県縮景園

費 1,400円 ※入園料は無料です

問 上田宗箇流和風会

担当者:末田 賢一(事務局長)  
TEL:082-271-5307

## 2017年第2回ユニセフ講座 ～命の尊さ・教育と平和の大切さ～

「NPO法人ルワンダの教育を考える会」理事長 永遠瑠（とわり）マリー・ルイズさんを講師に迎え、ルワンダ内戦中の体験を聞き、世界平和のために私たちが何をするべきか考えます。 「民族に関するワークショップ」も予定しています。講座終了後に交流会を行ないます。（希望者のみ。お茶代各自負担。）

日 11月25日(土)  
時 14:00～16:40  
場 サテライトキャンパスひろしま  
中区大手町1-5-3  
県民文化センター6F 605交流室  
定 40名  
費 無料  
問 広島県ユニセフ協会  
担当者:高田 和美  
TEL:082-231-8855  
unicef-hiroshima\_06@theia.ocn.ne.jp

## ひろしまロイクラトン祭2017

・趣旨：タイを代表するお祭りロイクラトン（注）を広島でも楽しむ。  
・プログラム：タイ人の皆さんの踊りや歌、お楽しみ抽選会（豪華商品付）、クラトン浮かべ 他  
・飲食：立食ビュッフェ形式、タイ料理＆飲み物もご用意  
(注) ロイクラトンとは、毎年陰暦12月の満月の日に、バナナの葉や蓮の花など

で作った「灯ろう」を水に浮かべ、豊穣をもたらす水の精靈に感謝する祭りです。

日 11月19日(日)  
時 18:00～20:00  
場 ホテルセンチュリー21広島  
定 特になし  
費 大人4,500円(会員3,500円), 中・高・大生1,500円, タイ人1,500円  
問 広島タイ交流協会  
担当者:岩谷(イワタニ)  
TEL:082-249-1600  
mitaphaaphta@do2.enjoy.ne.jp

## 第50回 高城祭

今年度の高城祭では、野外ステージでのライブや文化系サークルによる文化展などの他に、テレビ・ラジオ等でご活躍の松本裕見子さんの講演もあります。

また、バザー店では留学生からの出店もあり、日本の方にとっては貴重な国際交流の場にもなっています。

楽しい催しが多数ありますので、是非お越し下さい。

日 10月14日(土)・15日(日)  
時 12:00～20:00  
場 広島国際学院大学 中野キャンパス  
定 なし  
費 無料  
問 高城祭実行委員会  
担当者:松井 高之介  
TEL:082-893-1892

## ユニセフ ラブ・ウォーク平和大通りを歩こう！ ～焼け野原に根付いた木々の声に耳をかたむけてみよう～

歩くことで“健康づくり”をするとともに、参加費を開発途上国の子どもたちに役立てようという楽しいイベントです。鶴見橋～平和公園までの平和大通りを歩いた後、国際会議場でクイズなどをしながら、ユニセフと世界の子どもたちについて楽しく学びます。

日 10月29日(日)  
時 10:00～12:30  
場 平和大通東詰め鶴見橋→平和記念公園  
定 50名  
費 18歳以上300円(ユニセフ募金として)  
問 広島県ユニセフ協会  
担当者:高田 和美  
TEL:082-231-8855  
unicef-hiroshima\_06@theia.ocn.ne.jp

## ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金

誰でもボランティアとして参加できる

身近な国際協力活動です。寒い中ですが、世界の子どもたちのために街頭募金活動に参加しませんか？東広島、福山での募金活動日時については、今後確定しますので、お問い合わせください。

日 12月16日(土)  
時 15:00～16:00  
場 福屋ハ丁堀本店前、広島そごう前、エディオン本店前、セブンイレブン本通り西店前  
定 特になし  
費 無料  
問 広島県ユニセフ協会  
担当者:高田 和美  
TEL:082-231-8855  
unicef-hiroshima\_06@theia.ocn.ne.jp

## 国際ソロプロチミスト福山 教育公演会 人形浄瑠璃 文楽「みてふれて楽しい文楽入門講座」

中学生・高校生・大学生を対象に、人形浄瑠璃文楽について、ワークショップとミニ公演「日高川人相花王～渡し場の段」を開催します。青少年への伝統文化継承という願いから入場料は無料です。

日 10月21日(土)  
時 14:00～15:30  
場 福山ニューキャッスルホテル3F光耀の間  
定 450名(中学生・高校生・大学生限定)  
費 無料  
問 国際ソロプロチミスト福山  
担当者:藤岡 直子  
TEL:084-925-7399  
fukufukusi311@ybb.ne.jp

## 重慶の日 / 重庆日（チョンチン・リイ）

広島市の姉妹・友好都市の一つである中国・重慶市を紹介するイベントです。

【内 容】  
・烏龍茶・中国菓子の試飲・試食  
・セレモニー  
・重慶市の紹介  
・記念イベント（太極拳、中国伝統芸能）  
・中国のグッズが当たるお楽しみ抽選会  
日 10月21日(土)  
時 13:00～15:30  
場 広島市留学生会館  
定 200名  
費 無料  
問 公財)広島平和文化センター  
国際交流・協力課  
担当者:滝本  
TEL:(082)242-8879  
internat@pcf.city.hiroshima.jp



# こちらJICAデスク

広島から世界へ！

## いつか世界を変える力になる！

広島から世界へ！9月下旬～10月上旬より、広島県出身の  
JICAボランティア4名が世界へ向けて出発します！



## 帰国隊員レポート

～ベリーズ篇～

山田 悠加さん



### 現地での活動内容

現地にあるNGOでHIV/AIDSの啓蒙活動、特に小学校を訪問して行う授業のサポートをしました。HIV/AIDSについてだけでなく、児童虐待や自分を大切にすることの重要性などに焦点を置いた授業を行いました。授業で使用する教材を対象年齢に見合ったものに改善したり、実際に授業を行うボランティアの方の教育研修の手伝いもしました。夏休みの間は、ベリーズの若者が中心となって行っているサマーキャンプにスタッフとして参加し、ベリーズにハリケーンが来た際には復興作業の手伝いをしたり、幅広く活動していました。



サマーキャンプの様子



### ベリーズってこんなところ！

その昔マヤ文明が栄えていた場所なので、マヤ遺跡が多く残っています。周りの国に比べたらとても治安の良い国ですが、そんなに発展していない割に物価は高く、でも人々はそれで満足…とまではいかずとも安定しているような国でした。マクドナルドやスター・バックスは一つもありません。地域によって住んでいる民族（メスティーソ、クレオール、マヤ族、ガリーナ族、ドイツ系メノナイト等）が違うという不思議な国ですが、それぞれの民族が各自役割を果たし、お互いに支え合って生きている国です。

### ベリーズの食事

ベリーズでは、昼食が一番豪華な食事です。ライス&ビーンズという、ココナッツの香りがする赤飯に似た塩味の豆ごはんに、煮込みチキンとポテトサラダがついたものが一般的なご飯です。スープはいろんな種類があり、どれもおいしかったです。真っ黒な「チモーレ」というスープと、揚げた魚が入ったココナッツミルクベースの「フドゥ」と呼ばれるガリーナ族のスープが絶品でした！現地の人はハバネロをよく食べるのですが、ベリーズのペッパー(唐辛子)ソースは日本でも売られているので、お店で探してみてください！



▲ライス&ビーンズ



▲チモーレ



▲フドゥ

### ■現在赴任中の広島県出身 JICAボランティア(名)

区分	男性	女性	合計
青年	19	21	40
シニア	5	2	7
日系青年	1	1	2
日系シニア	0	0	0

平成29年6月30日時点

### JICAボランティア <青年海外協力隊とは!?>

「自分の持っている技術・知識や経験を開発途上国の人々のために活かしたい！」という強い意欲を持つ20歳～39歳の日本国籍を持つ方が対象のボランティアです。

派遣は原則2年間。衣食住を現地の人とともにしながら、互いに理解を深め、途上国の発展を支援する。そんな現場レベルのボランティアに、あなたも参加してみませんか！？

40歳～69歳の方を対象とした「シニア海外ボランティア」もあります。

### ベリーズ

中央アメリカ北東部に位置する国家

【概要】面積：22,966平方キロメートル

人口：324,528人

首都：ベルモパン

公用語：英語

宗教：キリスト教（カトリック、プロテstant、英國国教会等）



▲小学校出前授業（ガリーナ）



▲小学校出前授業（メスティーソ）



▲ボランティア

### 山田 悠加さんプロフィール

・広島市出身

・アメリカの大学を卒業後、ハワイの病院内検査室で臨床検査技師として勤務。日本に帰国後も検査会社で勤務した後、2015年1月より2年間、中米ベリーズのベリーズシティとダンギングリガという町で感染症・エイズ対策隊員として活動。

### 参加のきっかけ

幼いころから漠然と海外に惹かれていた私は、中学生の頃に青年海外協力隊について知りました。高校生の頃からは特に、開発途上国での支援や紛争解決について興味を持つようになりました。いつか開発途上国で実際に人々の役に立てることがしたいと考えていました。

### 参加して思うこと

ベリーズでは多くの壁に突き当たり、必ずしも活動が成功したとは言えませんでした。しかし最後には、どんな大問題が起っても「大丈夫。なんとかなる！」と、どこか構えている自分がいました。どんな状況下でもやっていける、ちょっと変な自信がつきました。なんとなく知り合いになった人が、支ええて、今では大切な友人になっていて、これからもベリーズとはつながっていくんだろうなと思います。多くの出会いがあり、人々に支えられた学ぶことの多い2年間でした。

# 「グローバルリレーションズ・プログラム(GRP)」参加者の声

## LIFE IN HIP:

Ms.Truong Mai Van (Vietnam)

So far in my life, I have moved in and out of many places, but the one that left the deepest impression on me was Hiroshima International Plaza (HIP) where I am currently living in. So let me tell you more details about it.

It was my brother who introduced HIP to me probably 1.5 years ago when he was a Global Relations Program (GRP) member and I was in my country. I still remember the first time I came here, I was instantly impressed by spectacular views and beautiful landscapes here. In addition, I can easily enjoy the fresh air in the park at the front of HIP. What's special about HIP is that there are many international events that reflect the features of diverse national cultures, which are so often held on the first floor. Thank for those events, I have chances to widen my knowledge about many countries over the world.

When it comes to why I like staying in HIP, the main reason is that HIP has a common kitchen

room where all of GRP members can share and introduce about their food culture and enjoy the precious time together. The more striking feature for students is HIP has a study room which is facilitated by a range of cutting-edge PC, a printer and Wi-Fi is totally provided for free. In my opinion, it is definitely an ideal environment that I can concentrate on study effectively.

On top of that whenever I am stressed, I always come to the audio room. It is an easy way not only to immerse myself in a musical world of melodious Piano songs but also to escape from my daily routine for a while.

The last but not least, HIP has professional staff members. They always welcome guests with a warm and bright smile, no matter how they tired they are and how late in the night it is.

If you ask me, I strongly believe that HIP is one of the best places that I like most. In the future I hope that Vietnam will have wonderful places like HIP.



### グローバルリレーションズ・プログラム(GRP)とは?

ひろしま国際プラザに入居して大学に通いながら、国際社会で活躍できる「実践力」を身につけることを目的にした、外国人留学生のためのプログラムです。8月末現在、9ヶ国16人の留学生が参加しています。

そのほか、レジデントアシスタントの日本人学生2名が入居し、彼らを支援しています。

#### ★入居使用料

1泊 770円 管理費 2,500円／月  
月額 24,060円～26,370円(水道光熱費込み)

## 映画上映会のお知らせ



HICでは12月1日の「世界エイズデー」に合わせて、タイ北部のHIV陽性者の生きる様を描いたドキュメンタリー映画「アンナの道 私からあなたへ…」の上映会を行います。映画上映後は、直井里予監督によるトークも予定しています。上映会の詳細及び申込方法は、後日ホームページでお知らせします。

**日時:12月2日(土)午後**

#### ストーリー

前夫からHIVに感染したアンナは、村の病院に併設されたエイズディケアセンター「幸せの家」でボムと出会い再婚。日中、アンナは村のHIV陽性の孤児たちの面倒を見ている。再婚10年目、突然アンナがエイズを発症。思春期をむかえた娘、倦怠期に入った夫婦関係に悩み、妻として、母として、家族の要として、ひたむきながらも力強いアンナの生きる様を7年間に渡って描いたドキュメンタリー映画。

## 交流部&留学生活躍支援センター

〒730-0037

広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6F

TEL.(082) 541-3777 FAX.(082) 243-2001

E-mail／hic@hiroshima-ic.or.jp

#### ■開館時間

月～金 10:00～19:00 土 9:30～18:00  
日・祝日および年末年始(12/28～1/4)はお休みです。



## 賛助会員を募集しています！

HICでは幅広く市民の皆さんに協会の事業についてご理解、ご支援いただくために賛助会員制度を設けています。賛助会員の皆さんには、協会機関誌など国際交流情報やイベントのご案内をお送りさせていただきます。この制度を通して言葉や習慣の違いを乗り越え、心を通い合わせることのできる豊かなまちづくりに一緒に参加しませんか？

皆さまからご支援いただく賛助会費(※)は国際交流事業、国際理解教育事業、多文化共生事業に使わせていただいております。

**■入会資格** 協会の趣旨に賛同していただける個人、法人・団体

**■年会費** 個人一口 2,000円(一口以上)

法人・団体一口 10,000円(一口以上)

※当協会に対する賛助会費については税法上の優遇措置があります。

## 研修部(ひろしま国際プラザ)

〒739-0046

東広島市鏡山三丁目3-1 ひろしま国際プラザ内

TEL.(082) 421-5900 FAX.(082) 421-5751

E-mail／hicc@hiroshima-ic.or.jp

#### ■開館時間

(情報センター・図書室・NGO交流室)  
月～土 10:30～19:00※  
日・祝日および年末年始はお休みです。  
※情報センター・図書室は平日12:30～13:30閉館です。臨時に閉所する場合は、HPで随時お知らせします。

